

2026年3月12日

各位

会社名 株式会社エクサウィザーズ
代表者名 代表取締役社長 CEO 春田 真
(コード番号: 4259 東証グロース)
問合せ先 コーポレート統括本部長 CFO 前川 智明

株式会社 Exa Frontier Edge (子会社) の設立に関するお知らせ

当社は、2026年3月12日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社 Exa Frontier Edge (本子会社) を設立することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 子会社設立の理由

近年、生成 AI や AI エージェントの進化により、ソフトウェア開発や業務改善のあり方は大きく変化しつつあります。設計・開発・テスト・運用といった工程の多くが AI によって自動化・高度化されることで、最初から AI を前提に構築された新しいサービスや新規参入企業が、既存の労働集約的な IT サービス市場を根本から代替し、その構造を一変させる可能性が急激に高まっています。

こうした急激な変化を先取りするためには、既存の組織や開発プロセスに AI を「追加」するだけでは不十分です。しがらみのない環境で、AI を前提とした組織設計・開発プロセス・サービスモデルをゼロから構築する、AI ネイティブな発想が不可欠です。

当社は、この変革を自ら実践するため、AI エージェントを前提とした開発・運用プロセスを持つ本子会社を設立し、自ら既存の SI 構造を打ち破ることで、次世代の AI ネイティブ SI 市場の創出を目指します。

なお、本子会社の詳細については、別紙「プレスリリース」をご参照ください。

2. 設立する子会社の概要

(1) 名称	株式会社 Exa Frontier Edge
(2) 所在地	東京都港区芝浦四丁目 2 番 8 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 福田 政史
(4) 事業内容	AI 駆動開発を基盤とした、AI 活用を前提とする設計・開発・運用
(5) 資本金	300 百万円 (準備金を含む)
(6) 発行済株式数	100 株
(7) 決算期	3月31日
(8) 大株主及び持株比率	株式会社エクサウィザーズ 100%

3. 日程

(1) 取締役会決議日	2026年3月12日
-------------	------------

(2) 設 立 年 月 日	2026年4月(予定)
(3) 事 業 開 始 期 日	2026年6月(予定)

4. 今後の業績見通し

本件の連結業績に対する影響については、本日2026年3月12日に公表しました2026年3月期通期業績予想の修正(上方修正)の中に織り込み済みです。

以 上

(別紙)

News Release

2026年3月12日
株式会社エクサウィザーズ
(コード番号：4259 東証グロース)

エクサウィザーズ、AI 駆動の「システム開発」と 「開発プラットフォーム」を提供する新会社 Exa Frontier Edge を設立

～AI 前提で組織・経営をゼロから設計。AI エージェントが駆動する次世代システム開発と内製化支援で、
IT サービスのスピード・コスト構造を根底から変革する「AI ネイティブ SI」を創出～

株式会社エクサウィザーズ（東京都港区、代表取締役社長：春田 真、以下エクサウィザーズ）は、子会社株式会社 Exa Frontier Edge（以下 Exa Frontier Edge）を、2026 年 4 月を目途に設立することを決議しました。Exa Frontier Edge は、AI エージェントの活用を前提に、組織・開発プロセス・サービス提供モデルをゼロから設計した「AI ネイティブ」企業として運営します。コーディングエージェントを開発プロセスの中核に据え、設計・開発・テスト・運用の各工程を AI が駆動することで、従来は人手と工数に依存してきたシステム開発・運用（SI：システムインテグレーション）のスピード・品質・コスト構造を抜本的に変革する、「AI ネイティブ SI」という新たな IT サービスの形の確立を目指します。

具体的には、AI エージェントを全面活用した次世代のシステム開発と、企業が自ら AI を活用してアプリケーション開発を行うための内製化支援を、まず主軸となる事業として展開します。ここで生み出された実践的な知見やノウハウは、AI エージェント開発・運用プラットフォーム「exaBase Studio」をはじめエクサウィザーズグループ全体へ還元しグループの進化を加速させるとともに、顧客企業に向けた革新的なサービスとして展開することで、AI ネイティブ SI 市場を創出・拡大してまいります。



☑ 設立の背景

近年、生成 AI や AI エージェントの進化により、ソフトウェア開発や業務改善のあり方は大きく変化しつつあります。設計・開発・テスト・運用といった工程の多くが AI によって自動化・高度化されることで、最初から AI を前提に構築された新しいサービスや新規参入企業が、既存の労働集約的な IT サービス市場を根本から代替し、その構造を一変させる可能性が急激に高まっています。

こうした急激な変化を先取りするためには、既存の組織や開発プロセスに AI を「追加」するだけでは不十分です。しがらみのない環境で、AI を前提とした組織設計・開発プロセス・サービスモデルをゼロから構築する、AI ネイテ

イブな発想が不可欠です。

エクサウィザーズは、この変革を自ら実践するため、AI エージェントを前提とした開発・運用プロセスを持つ新子会社 Exa Frontier Edge を設立し、自ら既存の SI 構造を打ち破ることで、次世代の AI ネイティブ SI 市場の創出を目指します。

☑ 事業内容

Exa Frontier Edge は、AI エージェントを全面活用したシステム開発と、企業の内製化を支援する AI 駆動開発サービスを主軸となる事業として展開し、AI ネイティブ技術を企業が実際に活用できる形で提供します。

1. AI 駆動型システム開発：圧倒的なスピードとコスト効率で「作る」

Exa Frontier Edge では、AI エージェントを開発プロセス全体に組み込んだ次世代のシステム開発を提供します。コーディングエージェントを中核に据え、要件定義・設計・実装・テスト・運用の各工程で AI エージェントが開発業務を遂行することで、従来の SI と比較して圧倒的なスピードとコスト効率でシステム構築を実現します。

<AI 駆動型システム開発の特徴>

- ・ **AI エージェントによる設計・実装の高速化**：要件定義から実装までを AI エージェントが一気通貫で支援し、開発リードタイムを大幅に短縮
- ・ **自動化された品質担保**：コードレビュー、脆弱性診断、構成変更時の回帰テストを AI エージェントが網羅的かつ迅速に実施
- ・ **専門家によるプロジェクト品質管理**：AI エージェントによる高度な自動化を基盤としつつ、専門家が高度な技術判断や重要な意思決定支援に集中できる体制を構築。AI が自動化した開発・品質管理プロセスの結果を、システム開発の実務知見に基づいて検証・最適化し、丁寧な解説を通じてエンタープライズ基準の信頼性と安心感を提供

AI が「できること」と人間が「判断すべきこと」を明確に分離することで、品質と速度を両立させます。

2. 企業の内製化支援：AI 駆動開発を「自社の力」に変える

AI ネイティブな技術は急速に進化していますが、多くのエンタープライズ企業では、セキュリティ、データ管理、実運用に耐えうる堅牢性への不安が、本格的な実装の大きな障壁となっています。

Exa Frontier Edge は、受託開発で培った AI 駆動開発の実践知を活かし、企業が自ら AI を活用してアプリケーション開発・業務改善を推進するための内製化支援サービスを提供します。

<内製化支援サービス>

・非エンジニアでも業務アプリケーションを開発できる環境

AI 駆動開発を基盤とすることで、エンジニアでない業務担当者でも、AI エージェントの支援を受けながら業務アプリケーションを開発・改善できる環境を提供します。現場の業務知識を持つ担当者自身がアプリケーションを構築し、業務改善を迅速に進めることが可能になります。

・システム接合・データ連携の実装支援

AI を既存システムやデータ基盤 (Microsoft 365 等) と連携させる際、最大の壁となる「情報システム部門との技術的合意形成」を専門家が主導し、業務要件とセキュリティ要件の両立を支援します。実装には検証済みの「データ連携アセット」を活用し、個別開発を最小化。この「技術的な橋渡し」と「検証済み資産」の組み合わせにより、圧倒的なスピードと低コストでのシステム統合を実現します。

・即時本番稼働を可能にするエンタープライズ基準の実行環境

開発したアプリケーションを安全かつ安定的に動作させるためのエンタープライズ基準の実行環境を迅速に構築できる仕組みもあわせて提供します。これにより、企業側のインフラ調達・セキュリティ設計・運用管理の負担を最小化し、現場のアイデアを即座にビジネス価値へと変換します。

☑グループへの知見還元と AI ネイティブ SI 市場の創出

Exa Frontier Edge では、AI ネイティブな開発・運用モデルを自ら実践することで得られる知見やノウハウを、エクサウィザーズの AI エージェント開発・運用プラットフォーム「exaBase Studio」に反映し、進化させていきます。

AI 駆動型のシステム開発と内製化支援の最前線から得られる以下の知見をグループ全体へ還元し、エクサウィザーズのサービス・プロダクトの進化を加速させます。

- ・ AI エージェント活用のベストプラクティス
- ・ AI アプリケーション開発の新しい方法論
- ・ AI 前提の業務設計ノウハウ

同時に、これらの実践的な知見を顧客企業にも展開することで、企業自身が AI ネイティブな組織・業務へと進化することを支援します。

エクサウィザーズグループは、自ら AI ネイティブな企業へと進化しながら、人手と工数に依存してきた従来のシステム開発・運用の構造を根底から変革する「AI ネイティブ SI」を確立し、次世代市場の創出とリーダーシップの確立を目指してまいります。

☑ Exa Frontier Edge の概要

会社名 : 株式会社 Exa Frontier Edge

所在地 : 東京都港区芝浦四丁目 2 番 8 号

設立日 : 2026 年 4 月 (予定)

事業開始日 : 2026 年 6 月 (予定)

代表者 : 代表取締役 福田 政史

事業内容 : コーディングエージェントをはじめとする AI 技術を前提とした開発・運営の仕組みづくりを提供し、エンタープライズ向け AI 駆動開発プラットフォームの構築・展開

【エクサウィザーズ 会社概要】

会社名 : 株式会社エクサウィザーズ (証券コード 4259)

所在地 : 東京都港区芝浦 4 丁目 2-8 住友不動産三田ファーストビル 5 階

設立 : 2016年2月

代表者 : 代表取締役社長CEO 春田 真

事業内容 : AI を利活用したサービス開発による産業革新と社会課題の解決

URL : <https://exawizards.com/>

<広報に関するお問い合わせ先>

株式会社エクサウィザーズ 広報 メール : publicrelations@exwzd.com